

# サイドテーパブロックセット

—サイド取付タイプ—

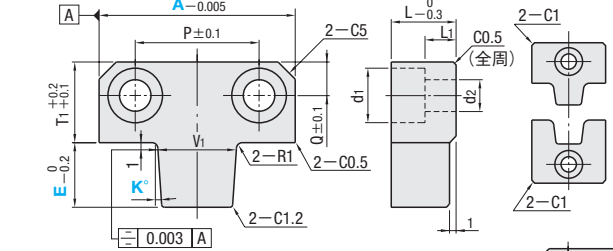
RoHS

TSST

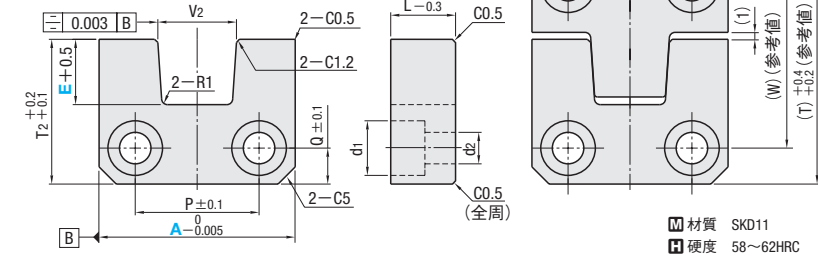
● A30・40

● A16~25

①ピン



②プッシュ



■材質 SKD11  
■硬度 58~62HRC



V1	V2	T1	T2	(T)	(W)	取付 ボルト	L	L1	ボルト穴				型式		E	K°	¥基準単価 1~9本
									P	Q	d1	d2	Type	A			
7	7	11	17	29	19	M4	8	3	—	5	8	4.5	TSST	16	6	1	7,150
8	8		19	31	21				20	6	8,900						
10	10	14	22	37	25	M5	10	4	16	6	9.5	5.5	TSST	25	8	3	9,200
12	12		28	47	33				22	7	11	6.6		30	8		10,000
15	15	18	28	47	33	M6	13	6	22	7	11	6.6	TSST	40	10		11,700



Order  
注文例

型式 - E - K  
TSST20 - 6 - 1



Delivery  
出荷日



在庫品

翌日出荷 P.47

☎ご希望によりPM 5:00迄、当日出荷受付致します。



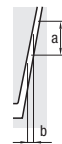
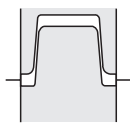
Price  
価格

■数量スライド価格 (☎1円未満切り捨て) P.47

数量	1~9	10~19	20~29	表示数量超は
値引率	基準単価	5%	10%	価格・出荷日お見積り

## ■ご使用にあたって

- プレートを重ねて同時加工を行うことで位置決めを容易に行えます。



(aのずれに対する)  
bの値

角度	a	0.1	0.3	0.5
1°	0.0018	0.005	0.009	
3°	0.005	0.016	0.026	

合わせのテーパが大きい場合、組み付けの際、多少くいこませるように高さを調整することがありますが、小さい場合は喰いつきを考慮する必要があります。1°では(場合によっては3°も)左図のように多少浮かすようにセットすれば喰いつきの心配がありません。角度が小さければ、高さ(左図のa)に対する幅(左図のb)のずれが小さいので、位置決めとしての機能を損なうことはありません。

- 高さ方向は、現物合わせにて調整し、ご使用ください。

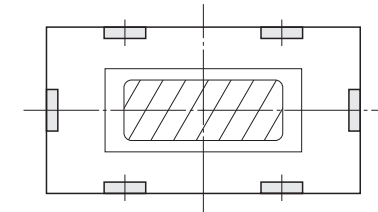
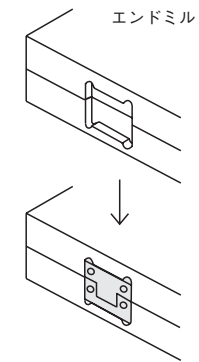
## ■特長

- コアピン等がキャビティにインローする前に金型の位置決めをすることで、コアピンの摩耗や破損を防止することができます。
- テーパタイプの側面取付ブロックによる位置決めが可能となります。



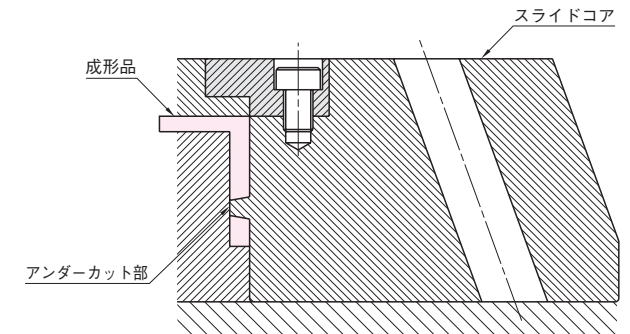
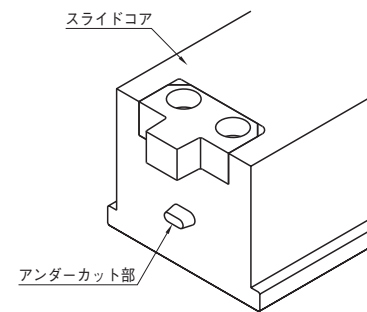
Example  
使用例

- エンドミルのポケット加工による高さ方向の調整を推奨いたします。



比較的大型サイズの場合は、モールドベースの長手方向に片側2セットずつご使用いただきますと、より一層精密な位置決めができます。

- 本商品はスライド位置決めにもご使用頂けます。



位置決め部品

